

ICレコーダーとスマホの活用

〜効率的・効果的な教師力アップの方法 岡 篤（兵庫）

研究授業の効果

教師の仕事の中心は授業です。

では、授業の力をつけるにはどうしたらよいでしょうか？

「研究授業をたくさんする」という答えが聞こえてきそうです。正解です。

研究授業をすることは、ふだんと違った意識で授業に取り組むきっかけになります。自分では気づかなかった視点でアドバイスをもらう機会にもなります。

次の質問です。あなたは、研究授業を年間に何回やっていますか？

初任者以外なら、「二回」という方が一番多いのではないのでしょうか。

そこで疑問がわいてきます。授業の力をつけるには研究授業がもつとも重要なのだとしたら、現在の教育現場は、とても授業の力をつけられるような状態ではないのではないか…。

日々の取り組みの中での改善

研究授業をたくさんする環境にないなら、ふだんの日常的な取り組みの中で、授業の力をつけていく必要があります。そのためには、どうすればよいでしょうか。

授業記録を書くという方法があります。これなら一人で出来ます。しかも、書いたものをサークルなどで検討してもらうことも可能です。

ただし、どうしても、書く時点で主観的に事実を選択したり、記憶していることが限定されていたりということはあります。

そうだとすると、何もしないよりは遙かに力をつけることができるはずですが。

少しがんばれば、授業を録画して後で見直すということもできるでしょう。動画は、自分の記憶に頼って記録を書くことに比べるとかなり客観的に情報を得ることが出来ます。

レベルの低い話で恐縮ですが、私も自分の様子を録画して、姿勢の悪さに驚いたことがあります。

また、授業のはじまりのあいさつで、私は頭を下げているのに、子どもたちはほとんど礼をしているなかったという笑い話のような事実を知ったのも録画をしたからといえます。

以上のように、授業記録も録画も有効ですが、どうしても書く時間や録画したものを見直す時間が必要です。時間に追われる毎日の中で、継続して取り組むのは、なかなか大変なことです。

録音のすすめ

私は、今のところ、授業力を高めるための最も効率のよい方法は、録音ではないかと考えています。

私が若い頃はテープレコーダーを使っていました。テープが小型になったときは、ずいぶんと感動したものです。

今やICレコーダーです。録音時間も長くなり、保存も消去もあっという間にでき

ます。

録画をしようとすれば、それなりにビデオをセットする手間がかかります。録音であれば、ICレコーダーのスイッチを押すだけです。手間というよりも押すことを忘れないかどうか、ポイントといえるくらいです。

音源のメリット

もちろん、録音された音源は、動画にくらべると情報量はかなり少なくなりません。

しかし、それを補ってあまりあるだけのメリットがあります。

帰宅途中に聞くことができるということです。

私は、電車通勤です。通勤時間を使って、録音した音源を聞くことがよくあります。

動画を見ながら歩くわけにはいきませんが、音源ならば可能です。

録音の手間がほとんどかからず、通勤時に再生できるとあれば、これこそ、日常的に取り組むのにふさわしい方法だといえるのではないのでしょうか。

さらにスマホを使えば

録音機器の進化と同様に、音声入力機能も格段に上がっています。私は、何万円もする音声入力ソフトを過去に何度も買いました。そして、「使い物にならない」ことを確認するだけに終わっていました。

それが、現在のスマートフォン標準の機能が、十分に使えるレベルに達していることを知ったときに隔世の感がありました。

スマホでの録音も歩きながらできます。

私は、朝は予定を、帰りは事実を、吹き込んでいます。

何もしなくても駅までは歩かなくてはいけないので、時間の有効活用です。

スマホで音声入力した文章をメールで自分に送り、それをコピーして、ワープロソフトを使った文章に貼り付けます。(この作業には、一日一分も使いません)

時々、まとめてプリントアウトし、読み返したり、書き込みをしたり、そこからサークルレポートを作ったりしています。

昨年度分をプリントアウトすると、A4用紙で、200ページ以上の記録を音声入力だけで行っていることが分かりました。

吹き込みのコツ

興味を持った方は、とにかくやってみることをお勧めします。それぞれにあった方法がきっとあります。

私が意識している吹き込みのコツは、最初に「実践記録 朝」などを見出しにあげるものを入れるということです。予定なのか事実なのかは大きな事です。後で読むとき一目で分かるようにしておかないと使いものになりません。

また、できるだけはつきりと話す、漢語よりも和語を使うといったことも気をつけていますが、こんなことはやっていけば自然に気づくはずですよ。

注意

先日、クラスの子のお母さんから声をかけられました。

「先生、帰りにいつも何かスマホに録音していますよね。いつも、にこやかにされていますけど、何を録音されてるんですか」録音しているときに、見られてはざかしい表情になっていないか気をつけた方がよさそうです。